

区民と共に治水対策を考えよう！

グリーンインフラ活用関連イベントを開催します！

近年の気候変動により、激甚化・頻発化する豪雨災害から、区民の生命や財産を守るためには、河川や下水道などの整備に加え、流域に暮らす区民と産・官・学などが一丸となって協働して進める流域治水の取組が重要となっています。

そこで区では、区民と共にグリーンインフラを活用した治水対策を考えるため、土の浸透実験を通して土の能力の違いを学ぶ 45 分間のワークショップや 3 回にわたり杉並のグリーンインフラについてじっくり学び話し合う会議などを開催します。

区では今後、自然環境が有する多様な機能を活用したグリーンインフラによる治水対策について、区民と共に学び、話し合っていく取組を推進していきます。

【今後の取組】

○みんなで知ろうグリーンインフラ ～カエル博士のあまみず浸透実験～

日時：10月20日（日）

①午前11時15分～正午、②午後1時15分～2時、③2時15分～3時

場所：善福寺川公園遅野井川あずまや付近

定員：各12名×3回（当日先着順）

※ 土を使った浸透実験を通して、水害被害の軽減について学ぶワークショップです！

○（仮称）グリーンインフラ推進会議（3回連続の会議）

日時（場所）：10月27日（日）午後1時30分～4時30分（柏の宮公園）

12月14日（土）午前9時30分～正午（柏の宮公園）

2月2日（日）午後1時～3時45分（杉並区役所）

定員：30名程度（抽選）

締切：10月14日

※ グリーンインフラについて考え、つくる体験を通して、杉並らしいグリーンインフラのビジョンを話し合います！



【岸本聡子杉並区長 コメント】

グリーンインフラを活用した治水対策は、喫緊の課題である善福寺川流域を含めた水害対策について、地域内で協力して水害を軽減させるための取組です。

流域治水については、「じぶんごと」としてとらえ、自分が関わり、自分ができることは何かを区民の皆さんとともに考えていきたいです。

【これまでのグリーンインフラの取組】

○みんなで知ろうグリーンインフラ（7月21日）

連携協定を締結した専門家による講演や、専門家を交えた意見交換、児童が校内に整備した雨庭や田んぼの見学をしました。（区立井荻小学校にて開催）



○聴くオフ・ミーティング（9月7日）

日頃、区政に参画する機会が少ない方を含め、区民と区長が、その時々行政課題をテーマとして直接意見交換を行う「聴(き)くオフ・ミーティング」。9月は「グリーンインフラから始める水害対策」をテーマに話し合いました。



【グリーンインフラを活用した取組】区ホームページ

https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/machi/chisui/green_infra/index.html

【報道機関 問い合わせ先】

土木計画課土木調整グループ：03-3312-2111 内線 3423

広報課報道係：03-3312-2111 内線 1502